

# 南砺市石黒公民館

## ◆事業の目的

近年、体験する機会が少ない地域の自然や歴史・文化に触れ、楽しむことにより、地域に親しみ、地域のよさを知る。

## ◆事業の流れ

実施日	活動名	場所	参加人数
5月20日(日)	桑山自然観察・桑山城址学習	桑山、石切場、織田明男宅	29名
5月28日(月)	サツマイモの苗植え	道の駅「いっぷく農園」	73名
7月28日(土)	親子陶芸体験	三助焼窯元	27名
10月15日(月)	サツマイモ掘り	道の駅「いっぷく農園」	71名
11月21日(水)	餅つき	石黒保育園	73名

## ◆事業の様子

### ☆ 桑山自然観察・桑山城址学習

晴天に恵まれ、桑山の植物や桑山石、地形などについて、自然解説員の話聞きながら登った。桑山頂上付近の石切り場では、桑山石を積んで作った石切り小屋の跡や石を運んだトロッコのレール、車輪を見学。織田明男宅では、当時石切りに使用されたふいご・運搬用そり・石を切る金槌、灯籠などを見学した。桑山城址では、今も残る堀切や山城について説明を聞く。自然の中での営みを学び地域再発見の場となった。



### ☆ サツマイモ苗植え・サツマイモ掘り

大きくなるようにと願いを込めて苗を植え、育ったイモの収穫をした。食べたことはあっても掘った経験のある子供は少数。土に触れるのをためらっていた子供も夢中になり、土の中から現れたイモを見て歓声を上げていた。



### ☆ 親子陶芸体験

最初に見本を見せてもらい作る物を決め、へらで形を整えながら作った。形が思うようにならずたいへんだったが、講師の方にやさしく教えてもらって作品を作ることができ、みんな満足そうだった。土に触れ自分で作り上げる楽しさを体験した。



### ☆ 餅つき

セイロでもち米を蒸し、臼や杵を使った昔ながらの餅つきをした。子供たちは、セイロからあがる蒸した米のにおいをかぎ、一人ずつ杵を振るって餅つきをした。地元の桑山営農で収穫されたもち米が使われており、つきたての餅をおいしく味わった。



## ◆事業の成果と課題

桑山城址公園探索や餅つきなどは、ふだんあまり経験しない地域の歴史や伝統、自然に触れるよい機会となった。今後、保育園の統合が進むが、このような地域の伝統や文化を生かした貴重な体験を地域の子供たちに残すよう、方策を考えていかなければならない。